

本プランにより、「ビジネスチャンス創出都市・おおさか」～都市魅力を高め、世界中から人・モノ・投資等の呼び込みと新たなビジネスチャンスの創出により、将来にわたり持続的に成長する大阪経済の実現をめざす～

趣旨

大阪府・市で一体的に取り組んでいる「大阪の成長戦略」、「大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、少子高齢化・人口減少社会の進展や経済のグローバル化など、社会経済情勢が大きく変化する中で、「地域経済の成長」に向けて、経済戦略局として中期的に産業振興に取り組む計画を取りまとめるものである。

対象期間

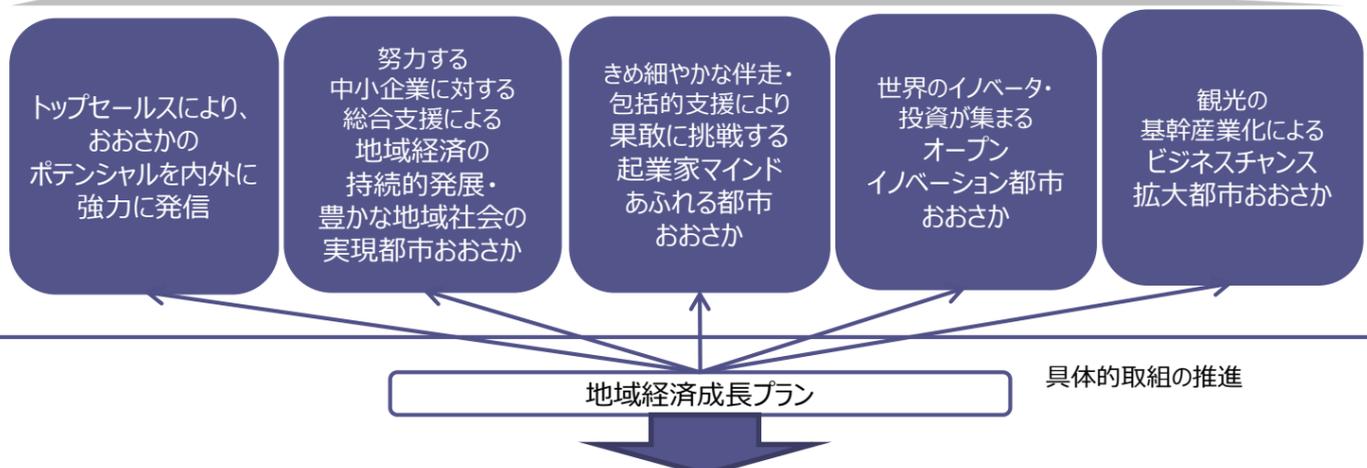
2017（平成29）年度から2019（平成31）年度までの3年間  
 ※「大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の対象期間と同様  
 ※先行して取り組める事業については、2016（平成28）年度から取り組む。

数値目標

| 指標    | 現状          | 目標値     |
|-------|-------------|---------|
| 実質成長率 | 2013年度：0.9% | 年平均2%以上 |

※「大阪の成長戦略」、「大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と同様  
 ※各具体的取組の数値目標については、「大阪市まち・ひと・しごと創生総合戦略」・「経済戦略局運営方針」と同様

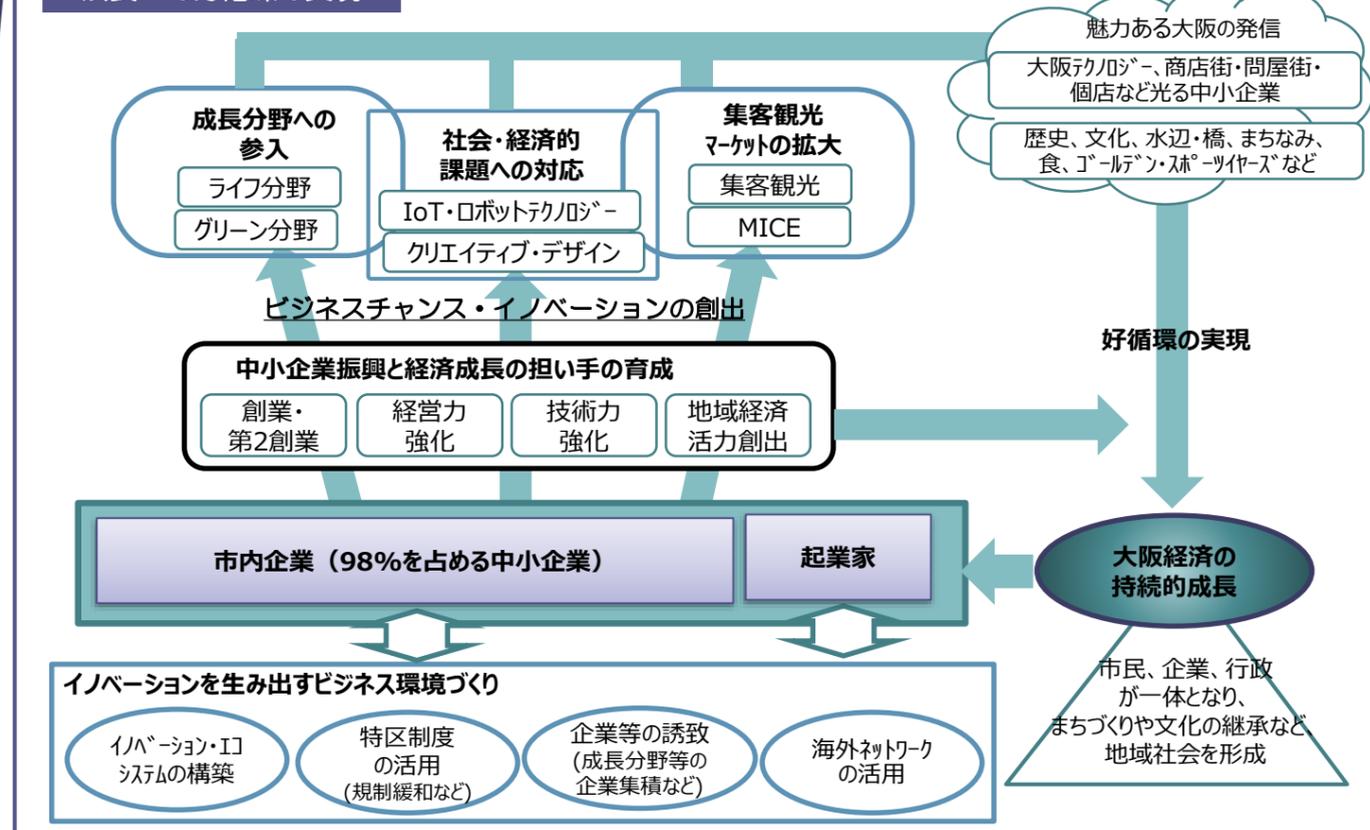
「ビジネスチャンス創出都市・おおさか」の発信



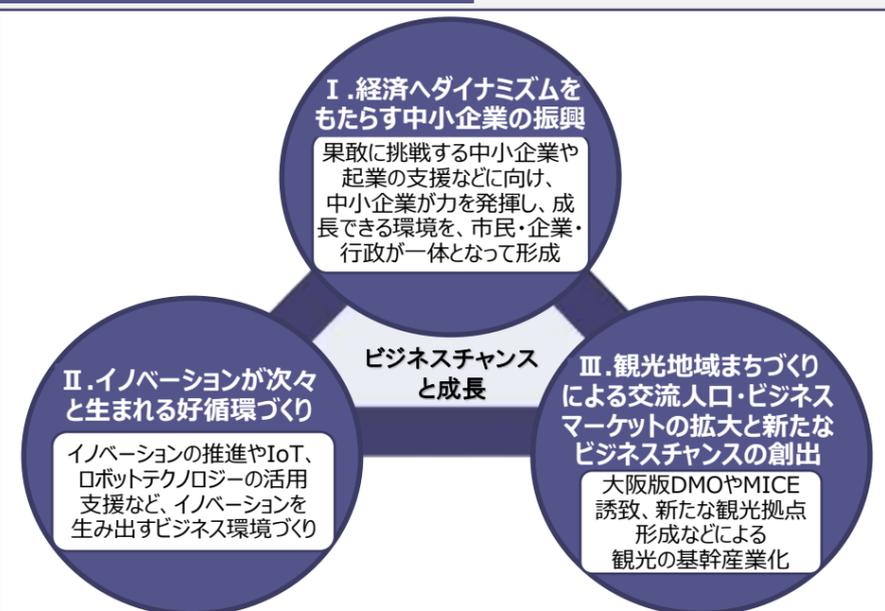
基本的な考え方

- 創業や中小企業の経営基盤強化等を支援することにより、大阪の経済成長の主要な担い手である中小企業の成長・発展を促進する
  - 大阪の強みを活かし、市場の拡大が期待される分野への参入支援を通じて、新たなビジネスチャンスとイノベーションの創出を図る
  - 国内外の人・モノ・情報等をつなぐネットワークの構築・強化、特区制度の活用、国内外からの企業等の誘致により、経済成長を支え、イノベーションが創出される環境整備を図る
- ⇒ これらの取り組みにより成長への好循環を実現

成長への好循環の実現



3つの戦略と9つの方向性



| 戦略  | 方向性                         | 取組内容・具体的取組例  |
|---|-----------------------------|--|
| I. 経済ヘダイナミズムをもたらす中小企業の振興                          | ①前向きに努力する中小企業に対する支援         | 中小企業に対する総合的支援（例：マッチングイベントや商談会等による販路開拓支援など）               |
|   | ②地域特性に応じた商店街・ものづくり企業等への支援   | 様々な地域主体との協働による地域経済活性化（例：運営上の仕組み作りによる商店街の支援など）            |
|   | ③創業・第2創業への包括的支援             | きめ細やかな包括的支援（例：創業に関する基礎的な知識の習得支援など）                       |
| II. イノベーションが次々と生まれる好循環づくり                         | ①世界と繋がった「イノベーション・エコシステム」の構築 | イノベーション・エコシステムの構築（例：先輩起業家によるアドバイスや、大企業等の連携機会の提供など）       |
|   | ②成長分野におけるリーディング企業・新事業の創出    | 大阪の中小企業を牽引するリーディング企業・新事業の創出（例：有望なプロジェクトへのバックアップ支援など）     |
|   | ③大阪の強みを活かした課題解決型イノベーションの創出  | IoTやロボットテクノロジー等を活用した新製品・サービスの創出（例：有望なプロジェクトへのバックアップ支援など） |
|   | ④イノベーションを生み出すビジネス環境整備       | ビジネス環境の整備等を図り、その魅力をトップセールス等により強力に発信（例：市長等のトップセールスの実施など）  |
| III. 観光地域まちづくりによる交流人口・ビジネスマーケットの拡大と新たなビジネスチャンスの創出 | ①戦略的なMICE誘致                 | MICE誘致により、観光消費の拡大とビジネス・イノベーション機会を創出（例：MICE誘致の推進など）       |
|   | ②戦略的な観光地域まちづくりの推進           | 観光を大阪の新たな基幹産業へ（例：「大阪版DMO」としての大阪観光局の機能強化など）               |